

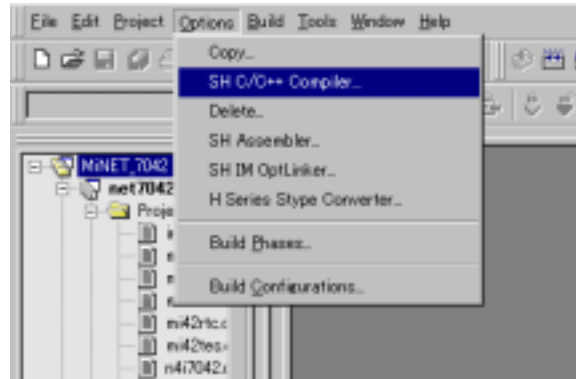
サンプルの HEW 用ワークスペースファイル使用時の注意点

◆ NORTi を C:¥以外場所にインストールした時の注意点

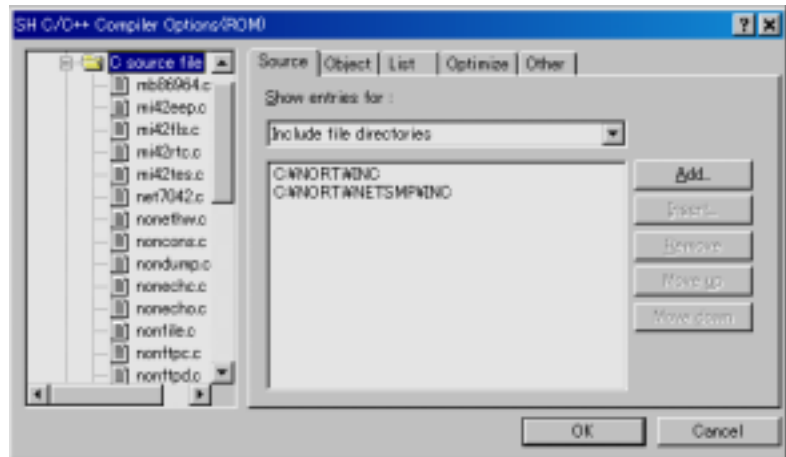
サンプルの HEW 用ワークスペースファイルには、NORTi が C:¥にインストールされるものとして設定されている箇所があります。そのため、NORTi を C:¥以外にインストールした場合、設定を変更する必要があります。以下の手順で、設定を変更してください。

○ インクルードパスの変更

1. メニューの【Options】 【SH C/C++ Compiler】を選択

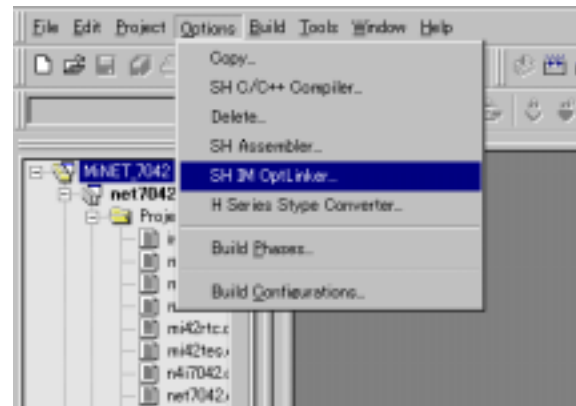


2. SH C/C++ Compiler Options ダイアログで[C source file]フォルダを選択して、Include file directories エントリをインストールしたフォルダに合わせて変更

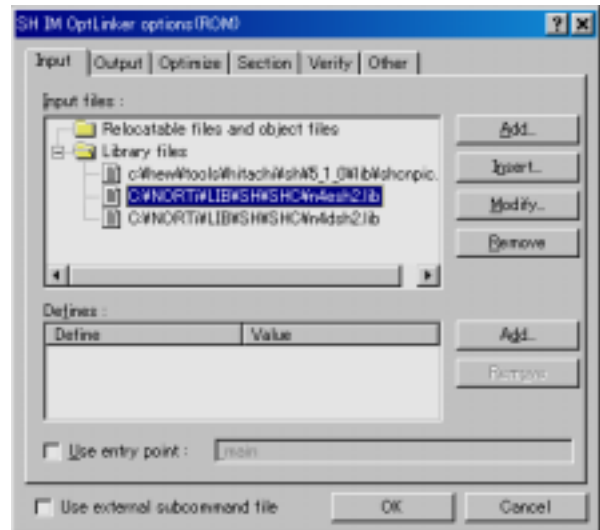


○ ライブラリパスの変更

1. メニューの【Options】 【SH IM OptLinker】を選択



2. SH IM OptLinker options ダイアログで NORTi のライブラリパスをインストールしたフォルダに合わせて変更

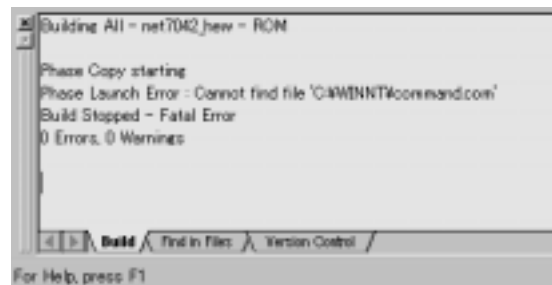


◆ Windows (200, NT)で使用する時の注意点

NORTi に添付されている HEW 用ワークスペースファイルのうち

- MiSP0 MiNET 7042 用
- Kanars Data SH-CPU-DX22 用

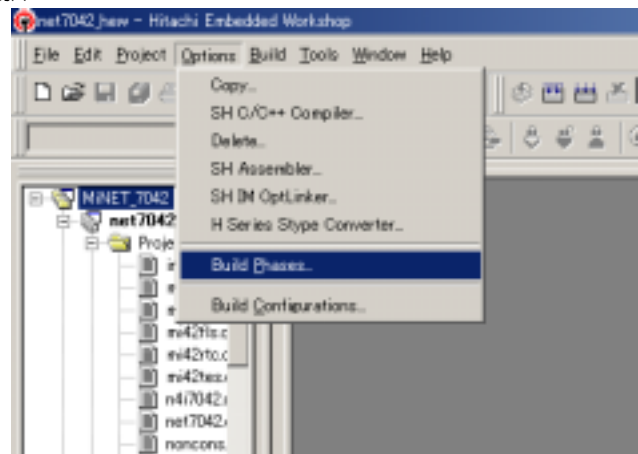
はファイルのコピーを行うために C:\Windows\command.com を使用しています。Windows(2000, NT)ではそのままビルドすると、C:\Windows\command.com を使用できないために、ビルドがエラー終了してしまいます。



Windows(2000, NT)でサンプルのワークスペースファイルを使用するには C:\Windows\command.com の代わりに C:\WinNT\System32\cmd.exe を使う必要があります。

以下の手順で C:\Windows\command.com C:\WinNT\System32\cmd.exe の変更を行ってください。

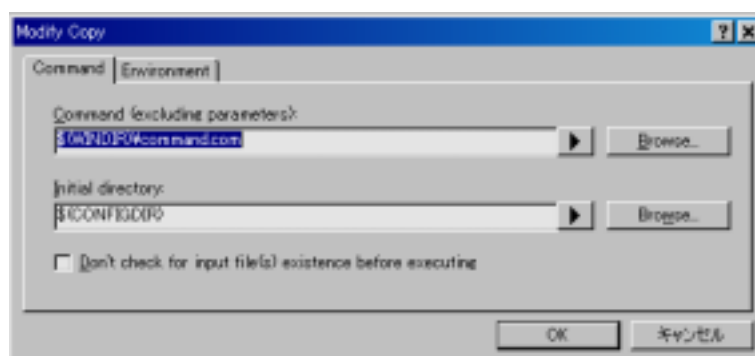
3. メニューの【Options】 【Build Phazes】を選択



4. Build Phases ダイアログから【Copy】ビルドフェーズを選択



5. Modify ボタンを押して、Command テキストボックスの中身を C:¥Windows¥command.com から C:¥WinNT¥System32¥cmd.exe に変更



【Delete】ビルドフェーズに対しても同様の変更を行ってください。